

平成29年度一般会計9月補正予算（第2号）概要

〔一般会計〕

（単位：百万円、％）

区 分		予 算 額	財 源 内 訳			
			国 庫	県 債	その他	一 般
平成 29 年度	現 計 予 算 額	979,733	171,621	43,314	209,731	555,066
	補正予算額（第2号）	24,014	1,233	1,886	2,022	18,874
	補正後現計予算額（A）	1,003,747	172,854	45,200	211,753	573,939
平成28年度9月現計予算額（B）		1,179,974				
比 較	増減額（A）－（B）	▲176,227				
	増減率（％）	▲14.9				

（注）精査の結果、計数に異同を生ずることがあります。  
内訳は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

・通常分の補正額：14,706百万円  
（うち）  
平成28年台風第10号（災害復旧）関係：1,079百万円  
・東日本大震災津波関係分の補正額：9,308百万円  
（29年度の大震災津波関係予算の累計：313,637百万円  
22年度7・8号補正からの累計：3,210,468百万円）

〔予算編成の考え方〕

- 通常分として、平成28年台風第10号災害により被害を受けた道路・河川等の復旧に向けた経費を措置したほか、「ふるさと振興」の推進に要する経費などの予算を計上
- 震災分として、港湾・河川等の復旧、内陸部への災害公営住宅の整備や釜石市林野火災に対応する経費など、復旧・復興を進めるための予算を計上

〔補正予算の主な内容〕

【通常分】147億円

- 台風第10号災害への対応  
被災した道路・河川等の災害復旧事業等に要する経費
- ふるさと振興の推進  
スポーツライミング・スピード競技施設の拡充整備、いわてスポーツコミッション（仮称）の推進、三陸地域の産業人材育成支援、スマート園芸研究研修拠点としての高規格園芸ハウスの整備 等

【震災分】93億円

- 「安全」の確保  
被災した港湾・河川等の復旧、復興支援道路等の整備 等
- 「暮らし」の再建  
内陸部への災害公営住宅の整備 等
- 「なりわい」の再生  
釜石市が行う林野火災復旧事業への支援、復興まちづくりに合わせて新たなビジネスを立ち上げる者への起業支援 等

# 平成 29 年度 9 月補正予算（第 2 号）における主な事業

## 通常分

（補正予算額：14,706 百万円）

- ・ 地域防災力強化プロジェクト事業費 3 百万円【補正後現計 42 百万円】〔総務部〕  
災害時の被害軽減を図るための自主防災組織の育成・強化に要する経費
- 〔新〕・ 次期総合計画策定費 10 百万円〔政策地域部〕  
「次期総合計画（H31～H40）」策定のための県民との意見交換や情報発信に要する経費
- ・ 三陸総合振興推進費 5 百万円【補正後現計 44 百万円】〔政策地域部〕  
三陸防災復興博（仮称）の開催に向けた機運醸成のための広報等に要する経費
- ・ 体育施設設備整備費 138 百万円【補正後現計 138 百万円】〔文化スポーツ部〕  
スポーツライミング・スピード競技施設の拡充整備等に要する経費
- ・ スポーツ振興戦略推進費 4 百万円【補正後現計 65 百万円】〔文化スポーツ部〕  
「いわてスポーツコミッション（仮称）」の取組において、県が実施する情報発信等に要する経費
- 〔新〕・ 高度救命救急医療等提供拠点整備費補助 1,354 百万円〔保健福祉部〕  
岩手医科大学が行う高度救命救急医療、周産期医療及び小児医療に関する高度で専門的な機能を有する拠点の整備に要する経費を補助
- 〔新〕・ 災害医療体制等整備費補助 247 百万円〔保健福祉部〕  
岩手医科大学が震災を踏まえた災害時の電力確保対策として行う分散型のエネルギー設備の整備に要する経費を補助
- ・ 雲南省交流・連携推進事業費 16 百万円【補正後現計 39 百万円】〔商工労働観光部〕  
友好交流協力協定に基づく交流を推進するための岩手県雲南事務所開設準備に要する経費
- 〔新〕・ 三陸地域産業活性化支援事業費補助 5 百万円〔商工労働観光部〕  
三陸地域の産業人材育成のため、いわて産業振興センターが行う事業構想策定支援の取組に要する経費を補助
- ・ いわてインバウンド新時代戦略事業費 17 百万円【補正後現計 41 百万円】〔商工労働観光部〕  
台湾プログラムチャーター便の旅行商品造成支援に要する経費
- 〔新〕・ スマート園芸研究研修拠点整備事業費 104 百万円〔農林水産部〕  
農業研究センター等におけるスマート園芸の研究及び研修を行うための高規格園芸ハウスの整備に要する経費
- ・ 経営体育成基盤整備事業費 498 百万円【補正後現計 3,190 百万円】〔農林水産部〕  
水田の大区画化や排水改良などの生産基盤の整備と担い手への農地利用集積を一体的に推進するための経費
- ・ 農村地域防災減災事業費 215 百万円【補正後現計 778 百万円】〔農林水産部〕  
効果的な防災・減災対策を講じるため、地域の実情に即した施設の整備及び耐震性点検等に要する経費
- ・ 漁港関係災害関連事業費補助 13 百万円【補正後現計 31 百万円】〔農林水産部〕  
（平成 28 年台風第 10 号対応）漁業集落復旧に向け、漁業集落排水施設等の早期復旧や海岸保全施設の流木処理等を実施し、水産業の復興を支援するための経費を補助
- ・ いわて花巻空港国際線運航拡大推進事業費 46 百万円【補正後現計 102 百万円】〔県土整備部〕  
国際定期便の新規就航を促進するために行う台湾プログラムチャーター便の運航支援等に要する経費
- ・ 道路維持修繕費 126 百万円【補正後現計 226 百万円】〔県土整備部〕  
（平成 28 年台風第 10 号対応）災害復旧工事着手までの間の被災道路応急復旧及び通行規制等に要する経費

- ・ 河川災害復旧助成事業費 338 百万円【補正後現計 1,062 百万円】〔県土整備部〕  
 (平成 28 年台風第 10 号対応) 災害復旧事業又は改良復旧事業が実施され、再度災害を防止するため必要な川幅の  
 拡幅や築堤の築造等の河川改修工事を行うための経費
- ・ 砂防事業費 (県単独砂防事業費) 719 百万円【補正後現計 894 百万円】〔県土整備部〕  
 (平成 28 年台風第 10 号対応) 災害関連緊急砂防事業に採択された箇所、国庫補助対象外の流末処理工等の工種  
 を実施し、国庫補助事業と一体となった砂防設備を整備するための経費
- ・ 警察署庁舎整備事業費 20 百万円【補正後現計 29 百万円】〔警察本部〕  
 久慈警察署、県北運転免許センター等の移転整備に要する経費
- ・ 校舎大規模改造事業費 78 百万円【補正後現計 193 百万円】〔教育委員会〕  
 耐震診断の結果、改修等を行う必要がある校舎等の整備を行うための経費

## 震災分

(補正予算額 : 9,308 百万円)

### ○「安全」の確保

#### 《防災のまちづくり》

- ・ 三陸高潮対策事業費 200 百万円【補正後現計 5,830 百万円】〔県土整備部〕  
 津波や高潮により被害が生ずる恐れのある河川への津波高潮対策に要する経費
- ・ 河川等災害復旧事業費 836 百万円【補正後現計 21,200 百万円】〔県土整備部〕  
 公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法に基づく災害復旧事業の施工に要する経費
- ・ 交通安全施設整備費 44 百万円【補正後現計 281 百万円】〔警察本部〕  
 三陸沿岸道路供用区間における速度可変標識の整備に要する経費

#### 《交通ネットワーク》

- ・ 道路環境改善事業費 429 百万円【補正後現計 4,094 百万円】〔県土整備部〕  
 復興支援道路等の道路防災や橋梁の耐震強化等に要する経費
- ・ 地域連携道路整備事業費 1,623 百万円【補正後現計 21,749 百万円】〔県土整備部〕  
 三陸沿岸道路のバイパス建設等の復興支援道路等の整備に要する経費

### ○「暮らし」の再建

#### 《生活再建》

- ・ 災害公営住宅整備事業費 149 百万円【補正後現計 8,546 百万円】〔県土整備部〕  
 盛岡市、北上市、奥州市及び一関市に整備する災害公営住宅の建設等に要する経費

### ○「なりわい」の再生

#### 《水産業・農林業》

- ・ 森林整備事業費補助 50 百万円【補正後現計 50 百万円】〔農林水産部〕  
 東日本大震災津波の被災地の復旧・復興対策として釜石市が行う林野火災における被害木の伐採整理や作業道開設  
 に要する経費を補助
- ・ 漁業集落防災機能強化事業費補助 417 百万円【補正後現計 796 百万円】〔農林水産部〕  
 水産業及び地域の復旧を図るため、背後集落の防災機能強化に要する経費を補助
- ・ さんりくチャレンジ推進事業費 11 百万円【補正後現計 128 百万円】〔復興局〕  
 復興まちづくりに合わせたなりわいの再生を図るため、沿岸市町村で若者・女性をはじめ新たなビジネスを立上げ  
 る者に対し、地域の支援機関による寄り添い型の支援を行うための経費